

造形活動を通して、想像力を高め、協力し合って作る喜びを育む

—共同的なあそびからの心の育ちと学び—

福岡市南区 ながずみ幼稚園 武田 奈央子 吉原 由希子 橋岡 絢子

年少組 造形展に向けての一か月の総合的な活動

○ねらい

- ・お話の世界で、ごっこ遊びを通し、のびのびと造形表現することを楽しむ。
- ・友だちと協力し合い、達成感を味わう。
- ・さまざまな素材に触れ、親しみ、工夫してつくる。

○題材 絵本 どんぐりむらのぼうしやさん

『どんぐりむらのぼうしやさん』の絵本を読んで、興味を持った子どもたちは、新聞紙でどんぐりの帽子を作り、どんぐりになりきってごっこ遊びを始めた。絵本に登場する場面に興味を持ち、絵本に出てくる帽子のように、キャンディーの帽子や動物の帽子を工夫して作ったり、メジャーで頭の大きさを図って遊ぶ姿が見られた。レジや葉っぱのお金も作り、どんぐりぼうしやさんごっこを通して、友だち同士で売買の仕方や、言葉のやり取りを楽しんでいた数日後、‘友だちになってぼうしやさんのお手伝いをしてほしい’ ‘という内容の、絵本の主人公からの手紙を保育者が用意した。手紙が届いたことにより、さらにお話の世界に入り込むきっかけとなった。「どんぐりさんが遊びに来た！」と大興奮する子どもたち。「どうしたら友だちになれるかな？」とみんなで相談し、「どんぐりになろう」「自分が変身してぼうしやさんを手伝う」「作る！」と意見が出て、自分が変身したどんぐりを作ることにした。

○個人製作 どんぐり作り：大きく丈夫な紙に、全身を使ってローラーで色を塗り、「どうしたら体になるかな？」と子どもたちが自分で考えられるよう声をかけた。袋状の体ができると、新聞紙のごはんを食べさせることで、さらに自分の分身としての思いが強くなった。どんぐりの形ができると、たくさんの廃材の中から目や口にいいと思うものを、自分で選んで、工夫して、作る姿が見られた。リボンなどの廃材を使い、腕や足もつけることで、身体づくりを意識できるようになった。その後、自分も人形もかぶれる帽子を包装紙で作し、頭にかぶせて、完成。どんぐりの人形ができあがると達成感から友だちに見せて楽しんだり、作ったものへの愛着も生まれ、人形を歩かせたり、一緒におままごとや遊戯をしたり楽しんだ。

○大型制作 どんぐりのぼうしやさん作り：人形ができると、次はぼうしやさんのために、「ぼうしやさんを作ろう」と大きな木のおうち作りが始まった。大きな段ボールに友だちと協力して、ローラーで色を塗り、麻のひもや、毛糸、包装紙を使って、

木の模様や飾りもつけた。ぼうしやさんの机や椅子も作り、ぼうしやさんができあがると、その中で弁当を食べたり、絵本を読んだり、どんぐりさんになりきって遊びながら日常生活を送った。遊んでいく中で、子どもたちの中から、「あれもあつたらいい」とアイデアが生まれ、ミシンやレジも作った。どのようにして作つたらいいか、友だちと意見を出し合ったり、相談しながら、作る姿が見られた。また、協同制作が進んでいく中、友だちが作業しやすいよう、手を添えたり、友だちを思いやる姿が見られた。いよいよ完成すると、ぼうしやさんの中で、ごっこ遊びを楽しんだり、どんぐりさんが食べることができるようにと、どんぐりパンを粘土で作ったり、キッチンでどんぐりごはんを作ったり、ごっこ遊びがより広がって、子どもたちも、これでどんぐりさんが遊びに来てくれる！と完成を喜んだ。この、協同制作で、1つの物をみんなで作りあげた達成感や楽しさを味わうことができた。造形展当日にも、ぼうしやさんの中で、ごっこ遊びを楽しむ姿が見られた。

○終結：造形展翌日に、どんぐりさんが遊びに来たかのように、手紙とお礼のどんぐりのクッキーが届くという設定にした。子どもたちは、「本当に遊びに来た！」と嬉しそうにクッキーを食べ、より達成感が深まった。お礼の気持ちを伝えたいと、手紙を書き、絵に表わしたり、感謝の言葉を保育者に伝えて、書いてもらったりした。外に飾ることで、子どもたちの気持ちも終結に向かった。

○この活動を通して育ったもの

- ・お話の世界に入り込み、なりきって遊ぶ中で発見や工夫をし、生活に取り入れていた。
- ・身近なものを大切にできる力が育った。
- ・友だちと一緒に物事をやり遂げようとする気持ちが育った。
- ・様々な素材を用意することで、イメージをふくらませ自分なりの工夫やこだわりを持ち、作ることを楽しめるようになった。
- ・生活の中でイメージを豊かにし、いろいろな表現方法を楽しんだ。
- ・全身を使って表現し、明るく伸び伸びと活動した。
- ・自分の気持ちやイメージ、アイデアなどを言葉や制作で豊かに表現できるようになった。
- ・友だちと相談したり、話し合ったり、気持ちを伝えあうことを楽しむようになった。
- 人間関係が豊かになった。
- ・手紙のやり取りを通して、ありがとうなど、感謝の気持ちを伝えられるようになった。